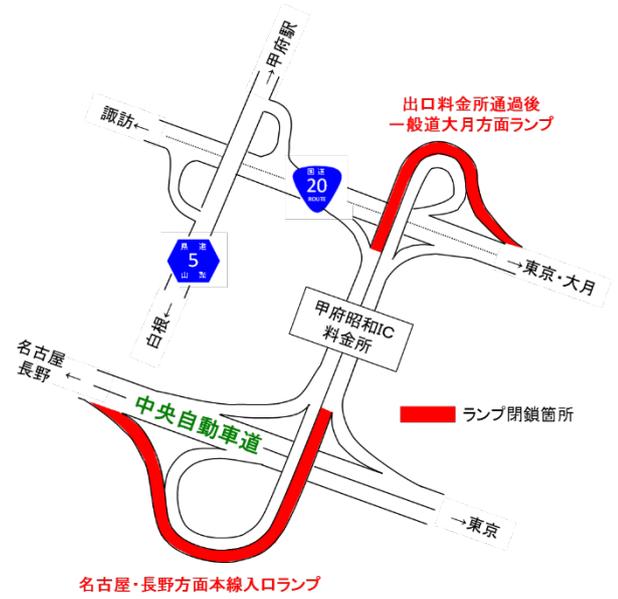
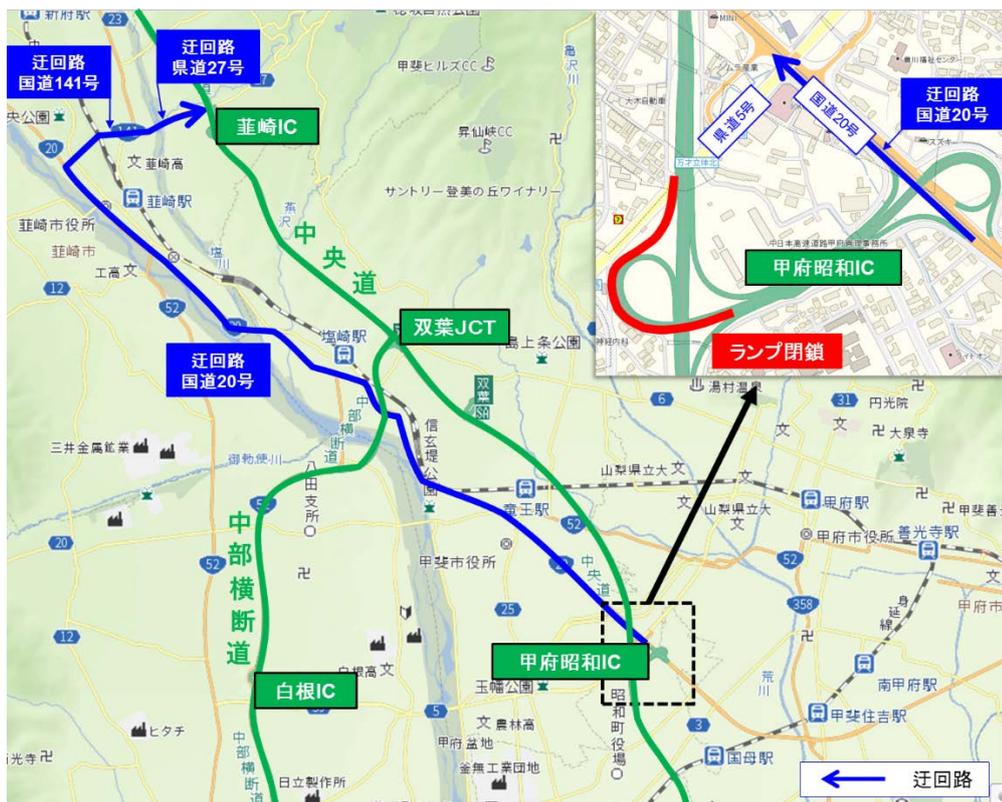


1. 位置図

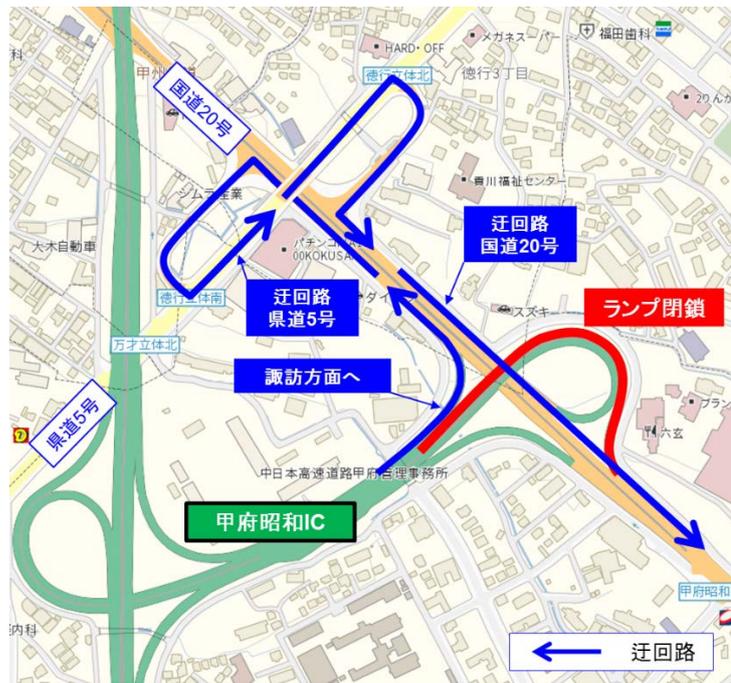


【迂回路】

閉鎖 IC	閉鎖ランプ	迂回利用 IC	迂回ルート	所要時間[通常交通状況]
甲府昭和	名古屋・長野方面 本線入口	韮崎	国道 20 号、141 号 県道 27 号	約 30 分 (甲府昭和 IC→韮崎 IC) (高速利用時 約 9 分)
	出口料金所通過後 一般道大月方面	甲府昭和	出口料金所通過後 一般道諏訪方面 国道 20 号、県道 5 号	約 4 分 (通常時 約 1 分)



名古屋・長野方面本線入口ランプ閉鎖時の迂回路



一般道大月方面ランプ閉鎖時の迂回路

2. 主な工事の内容

①老朽化した舗装の補修工事

老朽化した舗装の凹凸や、ひび割れを補修します。



舗装補修工事の様子



3. 工事や道路規制情報のご案内

(1) 工事規制情報のご案内

中日本高速道路株式会社では、情報板、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどを使って渋滞情報や工事規制情報を提供させていただくとともに、規制標識や標識車を使って、工事規制箇所のお知らせや安全走行の注意を呼びかけています。これらの情報にご注意して、安全に走行して下さるようお願いします。

(2) 道路交通情報のご案内

①日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報を入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

携帯短縮ダイヤル「#8011」

②iHighway 中日本 (アイハイウェイ中日本)

全国の高速道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



③ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報 (5分更新) を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事(帰る)]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

八王子局	042 (692) 1620
甲府局	055 (275) 1620
諏訪局	0266 (57) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



④その他

- ・ 高速道路の情報板、ハイウェイラジオ (1620kHz)、ハイウェイ情報ターミナルなどでもご案内しております。

- ・ 道路緊急ダイヤル

高速道路等をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル (通話料無料) にお電話ください。

4. お願い

①ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には交通情報を確認のうえご利用願います。

また、天候及び作業進捗等により工事期間を変更する場合があるため、通行止め情報の確認をお願いいたします。

②渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止にご協力ください。



③全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)

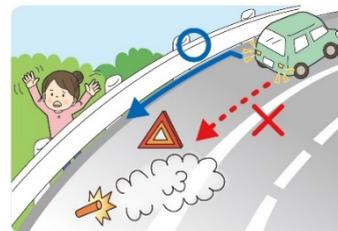


④高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。(設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。)

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。

避難後は、道路緊急ダイヤル(＃9910)や110番、非常電話などで通報をお願いします。



⑤高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル(＃9910)や110番などで通報をお願いします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル(＃9910)や110番、非常電話などで通報をお願いします。

